

日本一の白樺林と原生林

佐久穂町

千曲川を中央に挟み、
東に秩父山系の古谷溪谷、西に八ヶ岳東麓の八千穂高原が広がる佐久穂町。日本一美しいといわれる白樺林、彩り鮮やかな咲き乱れるツツジの群生、標高2100以上にある天然湖では日本最大の白駒の池と神秘的で美しい苔と原生林など、大自然の恵みが満喫できる。

標高1600以上の八千穂高原スキー場は最上級のパウダースノーと「日本一の白樺林」に囲まれたロケーションが特徴。ゲレンデは上級者から初心者までタイプに合わせて全8コースあり、なかには最長滑走距離1300m、最大斜度30度のダイナミックなコースも。子供のスキーレッスン専用ゲレンデを備えたジュニアランドなど、ファミリーから上級者まで対応。

■スノーシュー体験

1月19日から2月28日まで毎週土・日(平日は応相談)にイベント「ファミリーで楽しいスノーシューハイキング」日本一の白樺林を歩くツアーを実施する。ブーツを除く道具類はレンタル可能なので気軽に参加できる。初心者歓迎。予約・問い合わせ〓八千穂高原スキー場



千穂高原スキー場 0267(88)3866。時間が合せてトレッキングが楽しめる。

◇◇◇

4月下旬からは駒出池キャンプ場、八千穂レイク管理釣り場、八千穂高原自然園、花木園などの観光施設が続々とオープンする。春は5月上旬から白樺の芽吹きが始まり、高原全体が淡い緑色に染まる。秋の紅葉にも引けをとらない美しい姿が堪能できる。

■八千穂高原花木園

自然園に隣接する花木園では、白樺林のなかに咲く深紅のツツジ群生が素晴らしい。5月下旬から6月上旬にはドウゴクミツバツツジ、6月中旬から下旬にはレンゲツツジが見頃を迎える。

■白駒の池

標高2100以上の湖としては日本最大の天然湖。うっそうとした原生林を約15分程度歩くと美しい湖面が突然姿を現す。湖までの歩道の周り

■八千穂高原自然園

北八ヶ岳の東麓に広がる緑豊かな八千穂高原でその中央に位置する。四季折々のさまざまな山野草が咲き誇り、園内には滝や溪流、湖のほか、日本一美しい白樺林のなかを散策する3つの遊歩道が一面覆われている。苔

の種類は日本1800種類のうち八ヶ岳で485種類が確認。日本の貴重なコケの森に認定されている。

■恋人の聖地イベント

日本一美しい白樺林として「恋人の聖地」に選定された八千穂高原。年間を通して聖地にちなんだイベントを随時開催。春から秋は白樺植樹を実施、二人の記念として白樺苗木を植樹すると恋人証明書が発行される。冬はスキー場でのバレンタインイベントやサプライズイベント等を実施。町営スキー場のため、場内で婚姻届の受理も可能。問い合わせ〓佐久穂町観光協会 0267(88)3956。